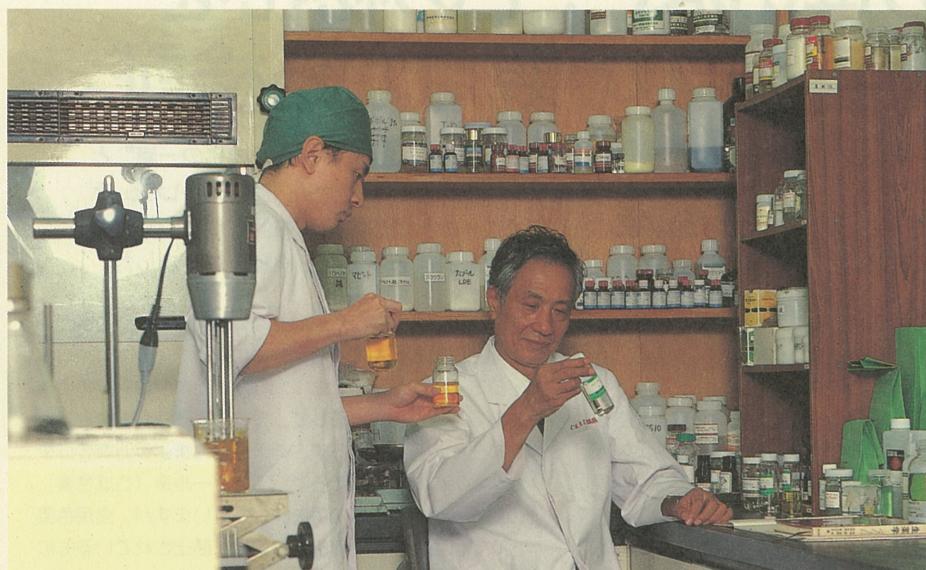


醍醐 眭二博士

くれえる化粧品研究開発顧問



(だいご・こうじ)プロフィール——1949年大阪薬学専門学校(現・大阪大学薬学部)卒業。59年、東京大学にて薬学博士号取得。59年から61年を米国テキサス大学・生化学研究所所員として活躍。61年帰国後、有名製薬会社の研究開発部門の要職を歴任。日本寄生虫学会小泉賞、大阪府

知事薬事功労表彰、日本薬学会奨励賞。専門分野の実績を生かして、現在、アレルギー性皮膚炎、アトピー性皮膚炎に対応する化粧品、医薬部外品の製品開発にも意欲。傍ら若手スタッフを育成指導。

伴わないのがふつうでしょ。くれるの場合は理念に実績がきちんと追いついている。そんなところに共鳴したと……ここに、先生はくれるに入社された。若手スタッフの多い研究開発陣に、大きな指導者の仲間入りでした。以来、先生の指導のもとに、ますますの充実をめざし、より美しい健やかに生きる——

（だいご・こうじ）プロフィール——1949年大阪薬学専門学校(現・大阪大学薬学部)卒業。59年、東京大学にて薬学博士号取得。59年から61年を米国テキサス大学・生化学研究所所員として活躍。61年帰国後、有名製薬会社の研究開発部門の要職を歴任。日本寄生虫学会小泉賞、大阪府

「これは、ギリシャ語のアトポスというのが語源で、『不思議な病気』という意味のアトピー。わかっているのは、体质とアレルゲンというアレルギーの原因物質によって起きることくらいです。文明病とか現代病とか、その治療法にいたっては百家争鳴といった感じで、食事制限やいろいろな治療薬から民間療法まであります。最近の厚生省調査のデータでは、三歳児の8%が現在アトピーで悩み、既往歴のある子どもを含めると32%と発表されています。三歳児の3割がアトピーといっています。これに、ここにいたつて

生まれたアンメラン……このアンメランの使用でアトピーが改善されたという多くの人がいる事実。子どもはもちろん成人層までいるのです。この実績に私の薬学経験をプラスすればと考えています。ひとことでいえば、ペーハーコントロール製品を

「くれる化粧品のスローガンのひとつに、赤ちゃんの肌が先生です」というのがあります。『ぐれくれる化粧品をつくってきた精神が泣きます。なんとしても化粧品をつくりたいと考えてきたのです』それが、先生が処方された話題の化粧品、アトピナース・シリーズなのです。くれるには大きな伝統がある——

5人に2人がアレルギー・アトピー肌…を考える

くれえる化粧品の製造部門である自然美生薬研究開発室——その要(かなめ)が醍醐先生であり、若手スタッフの指導の傍ら、ご自身の研究課題に取り組んでおられる。本号は、先生とくれえる化粧品との関わり、また、先生の近年の研究テーマである、5人に2人といわれるアレルギー・アトピー肌への対応のお話を中心にお伺いしました。

創業以来の理念と実績に…

先生とくれえる化粧品とのおつきあいはそんなに遠いことはない。そのきっかけは「私の分野は薬学だし化粧品とは縁遠いと思われるかも知れない。ところが、くれえる化粧品の方針は創業以来、むずかしいといわれる敏感肌を対象としています。たとえば10人の方がいると大体8人までほんの化粧品を使つても大丈夫で、あとの2人は何を使つてもダメというデータが

あります。この2人、つまり敏感肌を対象にした化粧品づくりを積極的に行ってきましたと注目されない時代に…ですよ。それは、くれえる化粧品のアンメラン・シリーズに象徴されているように思います。言葉をかえれば、これらが目的をはつきりもつた医薬部外品を開発に先見の明を感じたのです。だれでも偉そうなこと理念に掲げます。でも実績がなかなか伸びないのがふつうでしょ。くれるの場合は理念に実績がきちんと追いついています。そこには、これまでの御者としているのです。

遺伝子DNAが語る肌の老化のメカニズム

●素肌の美しさは、古い細胞を絶えず交代させていく新陳代謝によって保たれています。この新陳代謝を活性にするためには、常に新しい細胞がつくれていなければなりません。その細胞をつくるための、いわば“設計図”が遺伝子DNAです。この“設計図”に組み込まれた情報にしたがって細胞が形成されいくのです。しかし、このDNAは紫外線や各種照明光線などの光照射の強い刺激によって絶えず損傷されつづけています。もともとDNAには傷ついた部分を自分の力で修復する自然修復機能が具っているものの、度重なる強い刺激を受けると修復が間に合わなくなり、正常な機能が果たしにくくなります。ということは、間違った情報による細胞の形成を意味し、肌の美しさを損なう肌あれ・シワ・シミなどの原因になってしまいます。つまり、年令に無関係に肌の老化となって表われてくるのです。ですから、美しく健康な肌を保つためには、細胞のDNA自然修復能力を助成し損傷されたDNAの修復が必要になります。そして、いち早くそれを実現させたのが、くれえる化粧品のαアントメランでした。以来、アントメランは化粧美人をつくる素肌美人をつくる、皮膚美容医学上からも生理学上からもかつてなかつた化粧品として絶賛をいただいています。



こんなにもよくなつた!!
中学生の頃からニキビに悩まされていた私は高校を卒業して某化粧品メーカーに就職。会社に行くたびに毎日毎日、化粧品担当の人にはマッサージされ、せっかく自立したくなっていたニキビがますます悪化して何十万円もする美容器を買つてしまつた。結局、化粧品では駄目で皮膚科へも通院しました。でも、あまり効き目がなく、その後人から聞く度に化粧品を次々と変え、その使用代は年々20~30万円もかかっていました。結果、化粧品では駄目で皮膚科へも通院していました。化粧もできず人に会うのがおづらくなっていました。そんな時、職場の先輩にすみれくれる化粧品を知りました。何といつても今までの化粧品と違いました。何とお手入れはシンプルなのが気に入りました。最初の頃は木の辺りとアゴの部分がしみるような感じでしたが、使い続けるうちに私の顔中にはニキビがほとんどなくなっていました。主人も良くなつたと感心しています。くれるの素晴らしいところはあがつていたコブのようなものも、いつの間にかなくなりました。8か月前とくらべてみて…



アレルギー・アトピー肌 アトピナース・シリーズ 新発売!!

《担当》